

2016年5月吉日

参加チーム各位

2016年度日本マスターズ水泳  
短水路大会岩手(盛岡)会場  
実行委員会

## 2016年度日本マスターズ水泳短水路大会 岩手(盛岡)会場開催のご案内(二次要項)

拝啓 新緑の候、貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。  
大会の詳細が決まりましたのでご案内致します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願い致します。

なお、マスターズスイマーの皆様には一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛けていただけるよう、各参加チームにご配慮・ご協力をお願い致します。

敬具

【日程】	平成28年5月21日(土)～21日(日)	
【会場案内】	所在地：岩手県盛岡市本宮5丁目3-1 盛岡市立総合プール(公認)	
	室内：メインプール A面25m×8レーン アッププール B面25m×8レーン	
【交通】	JR「盛岡駅」下車徒歩26分(車8分)	
	第1日目	第2日目
【開場】	14:00	8:00
【ウォーミングアップ】	14:00	8:00(アッププール;開場から競技終了まで)
【開会式】	*****	8:45
【競技開始】	15:00	9:00
【競技終了】	17:10	14:55

※ タイムテーブルは別紙を参考願います。

※ 閉会式は行いません。日本記録・世界記録の表彰は行います。

※ 「大会当日の緊急連絡先」について

- ①責任者が会場へ同行される場合は、出場者全員の緊急連絡先を把握し持参をお願いします。
- ②責任者が会場へ同行しない場合は、大会当日主管より連絡があった場合、緊急連絡先を伝えられるようお願い致します。

### 主催者・主管からの連絡事項

#### ■ (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則(抜粋)

##### (1) 出発について(背泳ぎを除く)

- 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
- 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)

##### (2) 背泳ぎについて

- 競技中は、泳者の体の一部が常に水面上に出なければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出なければならない。(MSW6.4)
- 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折り返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。(MSW6.5)

- (3) 平泳ぎについて
- スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間泳者は水没状態であってもよい。スタート後、折り返し後に、最初の平泳ぎの蹴りの前にバタフライキックが1回許される。(MSW7.1)
  - 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらない腕のかきだけになってもよい。(MSW7.6)
- (4) バタフライについて
- 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(MSW8.3)
  - 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。(MSW8.4)
  - 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から1.5m地点までに頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールタッチまで体は水面上に出ているなければならない。(MSW8.5)
- (5) 招集について  
競技者は、競技会の主管団体が公表した招集の要領に従い、出場前に出場の確認または点呼を受けなければならない。また、公表された組・レーンで出場しなければならない。(MSW10.4)
- (6) 競技終了後の退水について  
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他妨害行為をした場合も失格となる。(MSW10.9)
- (7) リレー競技の第1泳者の記録について  
4×25mのリレー競技を除き、リレーの第一泳者の記録は新記録に申請することができる。(MSW13.5)
- (8) 水着の規定について  
競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(MSW15.1)

## ■競技進行上の注意

### 1. 競技方法について

- 2016年(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。4月1日より競泳競技規則が一部変更になりました。選手は、前記した競技規則をご理解のうえ、出場してください。
- 組み分けは、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組分けを行う組もあります。
- エントリータイムは申し込み時に申告されていますが、競技進行を速やかに行ううえでデッキシーディング種目に限り、明らかに申告タイムが違う場合(1分以上)は訂正用紙に記入のうえ、インフォメーションデスクへ提出してください。
- チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、同封の「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加章をまとめてお渡しします。
- リレーについて
  - リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入のうえ(プログラムNo・組・レーンも記入)変更締切時間までに、インフォメーションデスクへ提出してください。変更のない場合は、提出の必要はありません。(締切時間; 競技予定時間の1時間前まで提出願います)
  - 変更は1度のみとなり、年齢区分の変更はできません。
  - 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。
  - リレー種目の招集は、4名が揃わないと招集受付できません。
  - リレーの第2泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、必ずインフォメーションデスクにて指定の用紙で申告または招集所で申し出が必要で、許可なく水中からスタートするためにプールに入った場合、失格になります。なお、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用されるため、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

## 2. チームリーダーミーティング

5月21日(土) 14:30、5月22日(日) 8:30からプール1階研修室にて行います。  
競技上の注意事項や規則改定について連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。  
今年度の規則改正について説明します。

## 3. 招集

- (1) 招集では、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をしてください。この際に選手確認のため、IDカード(誓約書欄に必ず署名がない場合は無効)を提示してください。
- (2) 招集所は、会場図及び選手導線図にあります。
- (3) 招集所へは、ご自分の出場する種目、組の6レース前までに(25m種目は、10レース前までに)お越しください。競技の進行をご確認のうえ、招集遅れのないように注意してください。
- (4) 招集所では「第〇組」と組が呼ばれます。ご自分の出場する組であれば招集員に「組・レーン・名前」を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。  
ご自分の組とレーンは、忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- (5) リレー種目は、出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、招集受付をしてください。
- (6) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

## 4. スタートについて

- (1) スタート前のメインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そのバケツで行ってください。
- (2) 前の組がスタートしたらスタート台の後ろに立ち、自分のレーンを確認してください。組・レーンを間違えると失格となります。
- (3) 公式スタート練習は、第1日目14:30~14:50、第2日目8:30~8:50に行います。公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- (4) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。

## 5. プールの上がり方

- (1) 個人種目の場合、ゴールタッチした選手は、横からプールサイドへ退水してください。(自分のレーンからも可能)また、競技役員の指示があった場合は指示に従い、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。
- (2) 25m種目は、次の泳者がゴールタッチするまでに、速やかに上がってください。
- (3) リレー種目はゴールタッチした選手は競技役員の指示に従い、他の選手の妨げにならないよう、またタッチ板に触れないように注意してプールから上がってください。  
25m以外の種目は、ゴールタッチした選手は、レーンロープにつかまり次の組がスタートした後にプールから上がってください。

## 6. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて出場種目開始予定時間1時間前までにインフォメーションデスクへ申告を行ってください。

- ① 世界記録に挑戦する方  
※ 世界記録に挑戦する方は、【7. 世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について】を確認してください。「出場申告用紙」は不要です。
- ② テープ等をされる方  
※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。  
※ 指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等は申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
- ③ 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方  
※ エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。

#### ④ 出場に介助が必要な方

※ 出場に介助が必要な方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

#### ⑤ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。

#### 7. 世界記録申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の達成が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入のうえ、インフォメーションデスクへ必ず申告してください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますので準備してください。

世界記録突破者は、競技終了後、水着着用の写真を撮影します

F I N A承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

※2016年4月より、リレー種目（4×25mを除く）の第1泳者も新記録の申請が可能になりました。

世界記録に挑戦される方は、必ず申告してください。

#### 8. 表彰について

- (1) 出場選手全員に参加章および（一社）日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与します。
- (2) 個人種目、リレー種目とも各会場の男女別・種目別・年齢区分別の各上位3位までメダルを授与します。ランキング発表後入賞者は、メダル受渡所にてIDカードを提示しメダルを受け取ってください。
- (3) マスターズ日本記録を突破した選手に日本新記録樹立証を授与します。
- (4) マスターズ世界記録を突破した選手に世界記録突破証を授与します。

#### 9. 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、抗議の申請はチームの責任者に限られます。（一般選手からの抗議の申請は受付けません。）抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料は返金しません。

その他、違反内容の問合せについては、規定用紙に記入の上インフォメーションデスクに申し出てください。

#### 10. 健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- (2) 会場内で、ケガや体調が悪くなった場合は、医務室にて救急処置は行いますが、その後の処置は参加者側で行ってください。
- (3) 当日、ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- (4) 各チームは所属する参加者について次のことを確かめてください。
  - a. 医師の健康診断または自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
  - b. 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
  - c. 「マスターズ水泳キーワード9」をよく理解し、参加すること。
- (5) 大会期間中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従うこと。

#### 11. 貴重品の管理

貴重品は、個人またはチームで管理してください。選手控え室・観覧席・プールサイドに小銭入れ・カードケース・携帯電話を入れた袋を放置したままウォーミングアップを行い、その間に盗難に遭うケースがよくあります。仲間同士で管理しあうようお願いいたします。

#### 12. IDカードについて

- (1) 2次要項同封のIDカードの誓約書欄に必ず署名をしてください。署名がない場合は招集が受けられません。また、裏面の大会当日緊急時の連絡先の記入も忘れずをお願いします。

- (2) 大会当日IDカードを紛失および忘れた場合は、会場のインフォメーションデスクにて再発行を行ってください。なお、再発行料として500円が必要です。

### 13. カメラ・ビデオ・携帯電話の撮影について

撮影許可なしでカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、カメラ・ビデオ・携帯電話での撮影を希望される方は、受付にて撮影の許可証を受取り、撮影の際は必ず見える場所に着用してください。許可証をなしにカメラ・ビデオ・携帯電話での撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へ連絡してください。なお、撮影許可証があっても、メインプール側プールサイドでの撮影はできません。

### 14. 施設利用の注意事項

- (1) 貴重品は各自又はチームで保管してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。
- (2) ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。
- (3) プールサイド・更衣室は履物禁止です。履物は各自袋に入れ素足でご利用ください。
- (4) プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
- (5) 館内は全館禁煙です。
- (6) 観覧席・ロビー・プールサイドでのシート敷き、場所取りはできません。  
注) 場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保することです。

### 15. 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。

#### ① 個人情報

- ・プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

#### ② 肖像

- ・大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
- ・以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

### 16. 会場内での撮影について

競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。

### 17. 大会当日緊急時の連絡先について

申込時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。

※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号のことです。

- (1) 責任者が会場へ同行される場合  
出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
- (2) 責任者が会場へ同行しない場合  
大会当日、緊急時の連絡先についての問合せをした際に伝えられるよう準備してください。

### 18. その他

- (1) リレーオーダー変更用紙・棄権の申し出用紙は、コピーしてご利用ください。
- (2) 棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出して下さい
- (3) 大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止となった場合は、「バッジ」「申し込まれたプログラム」はチームへお渡しいたしますが、エントリー料は返金いたしませんのでご了承ください。

# 競技プログラム

## < 1日目 (5月21日) >

1.	女子	400	m	自由形	4組	15:00
2.	男子	400	m	自由形	5組	15:34
3.	女子	25	m	自由形	5組	16:18
4.	男子	25	m	自由形	6組	16:26
5.	女子	25	m	背泳ぎ	5組	16:34
6.	男子	25	m	背泳ぎ	3組	16:42
7.	女子	25	m	バタフライ	3組	16:46
8.	男子	25	m	バタフライ	4組	16:51
9.	女子	25	m	平泳ぎ	4組	16:57
10.	男子	25	m	平泳ぎ	5組	17:03
						(終了予定時刻 17:09)

## < 2日目 (5月22日) >

11.	混合	4×50	m	メドレーリレー	1組	9:00
12.	女子	200	m	個人メドレー	2組	9:05
13.	男子	200	m	個人メドレー	3組	9:16
14.	女子	4×50	m	メドレーリレー	1組	9:32
15.	男子	4×50	m	メドレーリレー	1組	9:37
16.	女子	200	m	自由形	3組	9:41
17.	男子	200	m	自由形	4組	9:55
18.	女子	200	m	背泳ぎ	2組	10:12
19.	男子	200	m	背泳ぎ	2組	10:24
20.	女子	200	m	バタフライ	1組	10:33
21.	男子	200	m	バタフライ	1組	10:39
22.	女子	200	m	平泳ぎ	1組	10:43
23.	男子	200	m	平泳ぎ	2組	10:49
24.	混合	4×50	m	フリーリレー	1組	10:58
25.	女子	4×25	m	メドレーリレー	2組	11:03
26.	男子	4×25	m	メドレーリレー	2組	11:10
27.	女子	100	m	個人メドレー	4組	11:16
28.	男子	100	m	個人メドレー	6組	11:29
29.	女子	4×50	m	フリーリレー	1組	11:46
30.	男子	4×50	m	フリーリレー	2組	11:50
31.	混合	4×25	m	メドレーリレー	2組	11:59
32.	女子	100	m	自由形	4組	12:04
33.	男子	100	m	自由形	5組	12:17
34.	女子	100	m	背泳ぎ	3組	12:29
35.	男子	100	m	背泳ぎ	3組	12:39
36.	女子	100	m	バタフライ	2組	12:49
37.	男子	100	m	バタフライ	2組	12:56
38.	女子	100	m	平泳ぎ	3組	13:03
39.	男子	100	m	平泳ぎ	5組	13:13
40.	女子	4×25	m	フリーリレー	1組	13:28
41.	男子	4×25	m	フリーリレー	2組	13:31
42.	女子	50	m	自由形	5組	13:37
43.	男子	50	m	自由形	9組	13:46
44.	女子	50	m	背泳ぎ	3組	14:03
45.	男子	50	m	背泳ぎ	3組	14:09
46.	女子	50	m	バタフライ	2組	14:15
47.	男子	50	m	バタフライ	4組	14:19
48.	女子	50	m	平泳ぎ	3組	14:26
49.	男子	50	m	平泳ぎ	7組	14:34
50.	混合	4×25	m	フリーリレー	3組	14:47
						(終了予定時刻 14:54)